



Book Mark

2018
5

本と大名夫人一日向国延岡藩内藤充真院の場合一

経済学部教授 神崎 直美

本に親しむことにより、知的に豊かな人生を歩んだ1人の女性を紹介したい。日向国(現、宮崎県)延岡藩の藩主内藤政順夫人の充姫、後の充真院である。充真院は井伊家の出身で、幕末の大老井伊直弼の姉である。充真院は本に3つの面から関わった。本を読むこと、本を筆写すること、本を執筆することである。

まず、本を読むことについてである。充真院が読んだ本の1つに十辺舎一九著『東海道中膝栗毛』がある。弥次さんと喜多さんによるドタバタ珍道中を描いた著名なユーモア小説は、多くの読者と同様に充真院にも笑いを誘う愉快的ひとときをもたらしたことであろう。注目したいのは、充真院がこの本から人生訓も得ていたことである。充真院は文久3年(1863)、64歳の頃、江戸から延岡に転居するため旅に出た。長い旅路で以前読んだ『東海道中膝栗毛』の場面を思いおこすこともしばしばであった。そんなある日、あろう事か船中で御付の者が土瓶を火鉢にかけていたことを忘れ、土瓶の底が焼け落ちているのが見つかった。知らぬうちに船中火災危機一髪の事態が迫っていたことに、充真院と同行者一同は肝を冷やしたことだろう。しかし、充真院は主人として冷静に振舞い、うっかり者を叱責すらしなかった。「船の揺れなど怖くないと強がっていたけれど、本当は怖かったのとうっかりしたのでしょう」と、充真院は笑いをもたらず言葉をかけることにより、さりげなく御付の者をかばったのである。弥次喜多珍道中の様に、思いがけない事がおきるのが旅である。ハプニングを面白可笑しい事と受け止め直して笑いに変えることで、時には危険も隣あわせの旅を乗り切った。充真院はユーモア小説から心の保ち方を得て、人生の学びにしたのである。

次に、本を筆写することである。江戸時代の人々にとって、本は刊行されたものを購入するだけでなく、借りて写すものであり、日常において本を写すことに慣れ親しんでいた。充真院の場合、特筆すべきことがある。それは充真院が筆写した様々な本の1つに、北村季吟著『源氏物語湖月抄』が存在することである。この本は紫式部が執筆した世界最大長編小説と位置づけられる『源氏物語』の注釈書である。本文とその解説からなる『源氏物語湖月抄』は、『源氏物語』以上に膨大な文字数である。それを充真院は1人でこつこつと筆写したのである。自ら手を動かして筆写する作業は、同時にその内容を記憶に強く留めることとなる。学習方法として、堅実かつ有効な手段である。充真院が『源氏物語』を、さらには学ぶことを好んでいたからこそ成し得た作業である。学びの形跡といえるこの写本の存在は、充真院が筆写を通して『源氏物語』について深い知識を得るに至ったことがうかがえるのである。

本の執筆については、4冊の紀行文の存在に注目したい。いずれも江戸・延岡間の陸路と海路の大旅行で、転居のための旅である。紀行文を執筆した動機は、非日常の稀なる見聞・体験を身近な人たちに伝えたく思ったことによる。尤も充真院が生来文章をしたためることを好んでいたからこそ実現した著作である。充真院は紀行文を執筆する作業の中で、備忘録をひもときあれこれと思い出し、得意な絵を挿絵として描きながら執筆する楽しさを味わったのである。なお、大名夫人という立場で4冊もの紀行文を執筆した大名夫人は充真院が唯一である。

81年に及ぶ充真院の生涯は、本との関わりが実に濃厚だった。充真院は本を人生の友として、本の楽しみ方を味わい尽くした大名夫人であったといえよう。

※『幕末大名夫人の知的好奇心 一日向国延岡藩 内藤充真院一』
神崎直美著、岩田書院、2016.3 (289.1//Ka59//神崎(直))

図書館で所蔵しています
(3階シラバスルーム)

学生アドバイザー通信

2018年度(第7期)の
アドバイザーを紹介します。



新年度は13名が就任。4月20日に委嘱状授与式を行いました。



ツイッター発信しています
@lib_advis

城西大学図書館アドバイザー @lib_advis
こんにちは😊
学生アドバイザーです！
今年度のアドバイザー業務もいよいよスタートしました。
何か困ったことがあったら何でも質問してくださいね！



知って得する！図書館活用術

図書館の本の探し方・見つけ方を教えます！

例えば「食」の本といっても
テーマは様々。本はどんなふう
に並んでいるのでしょうか？



図書館員おすすめの図書1冊

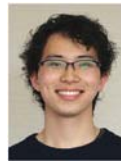
『西郷の首』伊東潤著
KADOKAWA



リーダー：笠原 銀太 (経済学部4年)

得意分野：ソーシャルマネジメント

こんにちは、笠原銀太です。図書館の利用方法やレポート、本の探し方など、どんな質問でも気にせず話しかけてください。皆さんの力になれるよう、精一杯頑張りたいと思います。



サブリーダー：藤田 光騎 (経営学部3年)

得意分野：会計学、経営戦略、経営管理、パソコン、金融

今年度からアドバイザーとしてサポートさせていただき、藤田です。話しやすい、相談しやすいアドバイザーを目指したいと思います。どんなことでも構いませんので、相談しに来てください。



伊澤 卓弥 (理学研究科物質科学専攻1年)

得意分野：生物学、生化学

私は学部生のときに教員免許を取得しました。卒業論文では、生物を扱った実験を題材とし、大学院のいまも日々実験をしています。こうした経験も話せるかと思しますので、見かけた際にはお声がけください。



大宮 永行 (理学研究科物質科学専攻1年)

得意分野：物理化学、生化学

理学研究科物理化学専攻1年の大宮です。今年度からアドバイザーを務めさせていただきます。皆さんの相談に答えられるよう頑張ろうと思います。気軽に相談してください。



田中 雄也 (薬学部薬学科4年)

得意分野：薬物動態学、経皮吸収

アドバイザー2年目を務めさせていただきます。昨年度は様々な相談を受け、私自身も成長できました。引き続き、皆さんと一緒に考えたり悩んだりしながら、お応えしていきたいと思っています。



松澤 聡 (薬学部薬学科4年)

得意分野：薬理学

初めまして。図書館の利用法からPCの操作方法、薬学部(特に薬科学科)の授業で困ったことなど、ぜひ聞いていただければと思っています。これから1年間、どうぞよろしくお願いします。



三森 優人 (経営学部4年)

得意分野：パソコン、簿記

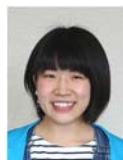
本の探し方、パソコン操作など、小さな疑問でも声をかけてみてください。昨年度からの経験を活かしたサポートをしていきます。皆さんにとって図書館が心地良いスペースとなるよう、精一杯活動していきたいと思っています。



工藤 颯人 (経営学部4年)

得意分野/簿記、会計、原価計算

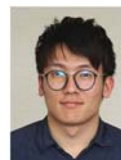
昨年度に引き続きアドバイザーとして活動させていただきます。1年目よりスムーズに、またプラスアルファの対応を心掛けたいです。私は公認会計士になろうと日々努力しています。同じように皆さんが大学生活で打ち込んでいることへのサポートができればと思っています。



松岡 粹羽 (経営学部4年)

得意分野：基本簿記

昨年度に引き続き学生アドバイザーとして活動させていただきます。経営学部4年の松岡粹羽です。何か分からないことがありましたら、どんどん相談しに来てください。1年間よろしくお願いします。



川原 孝太 (経営学部3年)

得意分野：会計学、簿記

はじめまして、今年度のアドバイザーに就任しました川原です。皆さんの(学習に関する)悩みごとなど、できる限り全力でサポートさせていただきます。気軽にご相談ください。よろしくお願いします。



河村 稜太 (経済学部4年)

得意分野：一般教養

アドバイザーとして2年目になりますので、昨年度の1年間で経験したことを活かそうと思います。遠慮なくお声掛けください。ライブラリーラウンジなども、これまで以上に盛り上げていきたいです。よろしくお願いします。



鴨田 千怜 (現代政策学部3年)

得意分野：地域活性化

はじめまして、今年度からアドバイザーとして活動させていただきます。現代政策学部3年の鴨田です。図書館の利用方法など、皆さんの学生生活をサポートしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



小野 翔海 (現代政策学部3年)

得意分野：社会福祉、社会保障

今年度からアドバイザーとして活動させていただきます。皆さんのお役に立てるよう頑張ります。1年間よろしくお願いします。



4月20日の委嘱式で
関俊暢 図書館長より
一人一人に委嘱状が
渡されました。

学習の相談にお答えします

パーカーが目印

主な仕事は「学生の学習支援」。アドバイザー自身も一緒に成長していくことを目指しています。1階と3階にある専用席で、パソコンの使い方・レポートの書き方など、学生目線で親身になって答えます。質問はメールでも受け付けています。

メール：libadvis@josai.ac.jp ホームページ：<http://libopac.josai.ac.jp/apply/adviser.html> ツイッター：@lib_advis

知って得する！図書館活用術

図書館の本の探し方・見つけ方を教えます！

本棚をさがす

分類と本の並び

分類番号	主題
000	総記
100	哲学
200	歴史
300	社会科学
400	自然科学
500	技術
600	産業
700	芸術
800	言語
900	文学

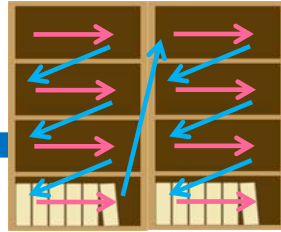
例えば「栄養」に関する本を見つけたいときは、「分類番号498.55栄養学」の棚を探してみましょう。

本は分類番号順に矢印の順番に並んでいるので、本棚の横の表示と本のラベルをたどって「分類番号498.55」を見つけます。

『エネルギー早わかり』という本を見つけることができました！

490 医学 498.55 栄養学

城西大学水田記念図書館の本は日本十進分類法という決まりに基づいて、左の表のように本のテーマで分類されています。



1段目：分類番号 498.55
2段目：著者記号 J78
3段目：巻号など



『エネルギー早わかり』
牧野直子監修
女子栄養大学出版部
2017.3
(開架図書3階)

PC・スマホを使って、関連キーワードで検索する

図書館のホームページトップ画面の窓に、検索キーワードを入れて蔵書の検索をすることができます。

例えば「食」に関する本も、キーワードを工夫して検索してみると、様々な本に出会えます。

※「城西大学蔵書検索OPAC」をクリックすると詳細検索ができます。 →

城西大学水田記念図書館

Josai University, Mizuta Memorial Library

蔵書検索

検索キーワード

検索

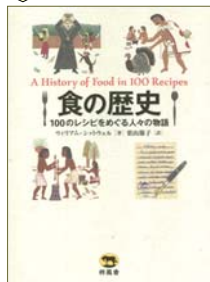
城西大学蔵書検索OPAC

300：社会科学

- 380：風俗習慣、民俗学
- 383.8：飲食史

383.8
Si9

キーワード：食 歴史



『食の歴史』
ウィリアム・シットウェル著
栗山節子訳
終風舎、2016.1
(開架図書3階)

500：技術

- 590：家政学
- 596.4：料理

596.4
H67

キーワード：
料理 弁当

『「朝つめるだけ」で簡単！作りおきのラクうま弁当350』
平岡淳子著
ナツメ社、2014.5
(開架図書3階)



900：文学

- 930：英米文学
- 936：記録・手記

936
F33

キーワード：
料理教室

『ダメ女たちの人生を変えた奇跡の料理教室』
キャスリーン・フリン著；村井理子訳
きこ書房、2017.2
(開架図書2階)



600：産業

- 640：畜産業
- 648.1：牛乳と乳製品

648.1
Y81

キーワード：牛乳



『ミルク日記』
チーム・ミルクジャパン著
ポプラ社
2017.10
(開架図書3階)

- 670：商業
- 673.98：喫茶店

673.98

キーワード：カフェ

『カフェオーナー・カフェスタッフ・バリスタになるには』
安田理編著
べりかん社、2016.2
(資格試験コーナー)



700：芸術

- 780：スポーツ・体育
- 780.19：スポーツ医学

780.19
Ko11

キーワード：スポーツ 栄養

『スポーツ栄養士のキッチンから』
こばたてるみ著
日本医療企画
2011.7
(開架図書2階)



検索で本を見つけたら、その書架に行って周りにも見てみよう！ また別の発見ができるかも！？

図書館員おすすめの図書1冊

『西郷の首』伊東潤著

KADOKAWA. 2017 (913.6//I89)

今月の紹介者：渡辺

共に加賀藩の足軽の家に生まれ、幼い頃から仲の良かった島田一郎と千田文次郎。幕末・明治維新の時期に青年となり、世の移り変わりに翻弄されながらも自分の信じる道を必死に駆け抜けます。

実は、この物語の主人公のうち一人は、私(渡辺)の曾祖父です。

親族にまつわる内容ということで、半ば義理で読み始めた本でしたが、いつの間にか若い主人公とともにハラハラドキドキしながら、夢中で読みふけていました。書名となっている「西郷隆盛の首」の話についても、祖父や母より聞いていましたが、知っていたのは話のほんの一部分だったようです。本のページをめくるたび、初耳のエピソードや驚きの展開が続きました。

歴史の大きな分岐点に立ち会い、様々な出来事に関わっていく中で、別々の道を歩むようになる二人の友情の行方。そして、彼らの前にどんな運命が待ち受けていたのか… この本を読んで追体験していただけたらと思います。



研究室訪問 Vol.12



図書館では利用者の皆さんに役立つ使いやすい図書館作りを目指して、先生方の研究室を訪問し、ご要望等をお伺いしています。今後も多くの先生方のもとを訪問させていただく予定です。

経済学部 神崎 直美 先生 2018年2月28日訪問

先生からは、学生が読書習慣を身につけるための取組について伺いました。先生が担当されているフレッシュマンセミナー1年生では、授業で本の読み方を教わります。さらにソフォモアセミナー2年生では、全員が同じ本を読み「読書討論会」を行います。また授業では『三色ボールペンで読む日本語』(齋藤孝著、角川書店、2002年、019.12//Sa25)を用いて、娯楽としての読書ではなく、大学生に必要な専門書を読む方法も練習させているそうです。図書館の所蔵資料への書き込みはいけません、自分で買った本ならば「むしろ書き込みをして理解を深めることが重要」とのことでした。その時には、著者の立場に立って客観的な見方をするのがポイントとのことでした。

そして、先生から学生の皆さんへのメッセージとして「映画化された本や漫画を入り口にしてもよいので、いずれは岩波文庫の本を1冊読んでほしい」というお言葉を頂きました。図書館には文学賞コーナー(2階)や岩波文庫のコーナー(1階)があります。また神崎先生のおすすめ図書は、教員おすすめ本コーナー(1階)にて、先生の推薦コメントとともに数多く紹介しています。まずは1冊手に取ってみてください。

Information

図書館で購入する本を選んでみよう！

「学生選書2018 Part1」

学生選書は、図書館で購入する本を、学生の皆さんが選べるイベントです。特設した数百冊の本棚から、自由に選書できます。学術書はもちろん、文学作品やスポーツに関する図書も用意しています。どうぞ気軽にご参加ください。

実施期間：5月21日(月)～6月2日(土)10:00～17:00

場所：図書館1階事務室

対象：本学学生

事前申込み締切：5/18(金)

※選書は事前申込みされた方を優先しますが、参加人数に余裕がある場合は事前申込みされていない方も参加できます。



館内キーワードラリー開催中(記念品プレゼント付)

4・5月展示「Let's Start Campus Life」期間中、図書館内をめぐって文字を集めるキーワードラリーを開催しています。4月は初級編を実施し、4/24までに64人が参加しました。

5月は上級編です。※記念品も少しグレードアップします。

学習に役立つ図書館知識が自然と身につきます。ぜひ参加してください。

4月の図書館彙報

- 4/1 図書館利用案内(パンフレット)を改訂しました。
- 4/20 学生アドバイザー委嘱状授与式を行いました。
- 4/21 新任教員研修にて図書館利用についての説明を行いました。
- 4/21 図書館9階にて水田美術館主催「日本の染め晒しのいま：展示会をとおして伝えたい日本のモノづくり」(講師：城西大学経営学部教授 辻 智佐子先生)を開催しました。



前回の選書の様子

5月

日	月	火	水	木	金	土
		1 9:00-21:00	2 9:00-21:00	3 9:00-21:00	4 9:00-21:00	5 9:00-19:00
6 9:00-17:00	7 9:00-21:00	8 9:00-21:00	9 9:00-21:00	10 9:00-21:00	11 9:00-21:00	12 9:00-19:00
13 9:00-17:00	14 9:00-21:00	15 9:00-21:00	16 9:00-21:00	17 9:00-21:00	18 9:00-21:00	19 9:00-19:00
20 9:00-17:00	21 9:00-21:00	22 9:00-21:00	23 9:00-21:00	24 9:00-21:00	25 9:00-21:00	26 9:00-19:00
27 9:00-17:00	28 9:00-21:00	29 9:00-21:00	30 9:00-21:00	31 9:00-21:00		

□ 平日 9:00～21:00 ■ 土曜 9:00～19:00
■ 日曜 9:00～17:00
■ 休館

年度開館予定QRコード →



発行：城西大学水田記念図書館

〒350-0295

埼玉県坂戸市けやき台1-1

TEL : 049-271-7736 FAX : 049-286-8126

mail : library1@josai.ac.jp

URL: http://libopac.josai.ac.jp/

TwitterID @lib_josai

図書館ツイッターQRコード →



twi2.com